



# Try! up!



Vol. 11 [2013年9月20日発行]

## 第103回看護師国家試験から適応される 平成26年版「看護師国家試験出題基準」が公表されました。

昨年からは「計算問題における非選択式の導入」「状況問題における2連問の導入」が実施されました。今回は、今年度試験から適応の「出題基準」に注目しました。

### ◆ 出題基準の目的と活用について

看護師国家試験出題基準は、看護師国家試験の適切な範囲及び水準を確保する目的で作成されている。看護師が保健医療の現場に第一歩を踏み出す際に、少なくとも具有すべき基本的な知識及び技術を「基本的能力」として項目で示したもので、国家試験委員が作問する際に確認するものとして公表されている。

学習に際しては、この事を十分に踏まえて活用すべきである。「記載項目」のみに限定せず、「標準的な教科書に記載程度の内容を含む」と明記されている事から、意識的にテキストの活用を心がけてほしい。

### ◆ 全体的な改定事項

2011年の看護師教育のカリキュラム改正の趣旨や教育内容を踏まえ、新たに【看護の統合と実践】の出題基準を作成した。

### ◆ 主な改定事項

#### ◆ 必修問題

看護師として基本的かつ重要な事項を検討した。

#### ◆ 人体の構造と機能

基礎医学教育を踏まえた。

#### ◆ 疾病の成り立ちと回復の促進

健康→疾病→回復の過程 として見直した。

(疾病に対する医療は 予防→治療 まで提示)

#### ◆ 成人看護学

成人各期の健康保持や疾病予防、健康問題に応じた看護実践の基本的な理解を問うとともに、専門基礎分野の内容を踏まえ、機能障害ごとの看護援助について臨床実践に即した分析・判断力が評価できるような項目に整理した。

#### ◆ 看護の統合と実践

医療を取り巻く社会環境の変化に対応して、看護におけるマネジメント、災害、国際化について3つの目標を立て、大・中項目のみの構成とした。



以上を参考にし、併せて【看護の統合と実践】の小項目は他の領域に含まれていることを理解のうえ、重点を踏まえた国家試験の学習に取り組んでください。

# 私たちがバックアップします! 医療の現場から

## 第4回 石巻港湾病院

本校創立から延べ14名もの職員の入学を果たした、石巻港湾病院。忙しい日常業務の中で、どのような視点や手法で職員の「学習」をバックアップしているのか、どのような思いで職員を送り出したのか、庄司正枝看護部長にお話を伺った。



庄司正枝  
看護部長

### 平成20年の本校創立時からほぼ毎年、職員が入学しています。何か理由があるのでしょうか。

本院はもともと「学ぶ人」へのサポート体制は整っている方だと思います。それは、法人全体の考え方として、「個人が成長することを組織で応援する」というポリシーを持っているからです。奨学金やシフトの工夫などできる範囲のバックアップをしています。

しかし何よりも重要なのは、身近に成功体験を持つ先輩たちがいることなのではないでしょうか。変わっていく先輩の姿を見て刺激を受け、「次は、私が挑戦したい!」…そんな風に意欲が沸いてくるのだと思います。

私は看護部長として学校案内を渡すときに、「自分で考えて、自分で決めなさい」という指導をするくらいです。「自分の資格」ですから、ホンモノの思いがなければ夢は叶いません。甘えることなく意志を決定してほしいと思っています。

### 職員の方は学校に通い始めると、何か変化はありますか。

やる気が違いますね。「このままでいいのかな」という迷いがなくなるせいか、勤務も勉強も積極的に取り組んでいます。仕事、家庭、子育てをしながらの勉強ですから、本当に大変だと思います。私自身、感心するほど、みんながんばっていますね。

でも、一生のうちでがんばらなければいけない時は必ずあるものです。それがきっと、今なのではないでしょうか。このがんばりが、いつか患者さんのために花開くのですから…。



看護師を目指す  
後輩たちの力になっていきたい

阿部めぐみさん(30代)

国家試験に合格して2年半…。今は、病棟勤務のほかに学生の指導係も担当しています。科学的根拠を元に、学生たちに自信をもって教えられることに「看護師になってよかったです!」としみじみ感じています。

働きながら学ぶことは、とても大変で不安なことです。でも、今だからチャレンジできるのだとも思います。私が経験したことを、看護師を目指す後輩たちにも伝えていき、私が先輩にしてもらつたように今度は私が力になっていきたいですね。そして、「私も看護師になりたい」と後輩に思ってもらえるような看護師になりたいと思います。

医療法人社団 健育会

## 石巻港湾病院

宮城県石巻市門脇町1丁目2-21



石巻地域のリハビリテーション病院として、慢性期医療に力を入れている。

内科・神経内科・循環器内科・リハビリテーション科・療養病棟(46床)・回復期リハビリテーション病棟(48床)・一般病棟(41床)がある。医師をはじめ、看護師・リハビリスタッフ・相談員・薬剤師・栄養士などが、患者やご家族と話し合いながら医療を提供する「チーム医療」の体制が充実。

### 震災から2年半が過ぎました。

影響はありましたか。

震災時、本院にも津波が押し寄せ、1階天井まで浸水。ライフラインも途絶え、一時病院の機能が失われてしまいました。でも、職員みんなで患者さんを3階以上に誘導・移送し、お一人も負傷者を出すことなく乗り切ることができました。

実はこの時の、限られた資源の中で、知恵と工夫で看護に当たる行動や様子をみて、進学を勧めた職員もいます。逆境の中で、一人ひとりが自分で考え行動し、とても強くなつたと実感しています。

震災で3人の職員を亡くしてしまいましたが、その中には東北福祉看護学校への入学が決まっていた職員もあり、このことはとても残念でなりません。

### 東北福祉看護学校に通う職員の皆さんに期待することは。

学校という「学びの場」で、原点に帰って看護を勉強し、資格を得て現場に戻り、その学びを患者さんに還元してほしいですね。回復期・慢性期の患者さんが多い本院で、「自分たちで考える看護」を、共に実践していきたいと思います。

看護師にとって学びはライフワークです。同じ場所に立ち止まることなく、お互いに知識や技術を高め、昨日より今日、今日より明日へと一歩ずつ進んで行きましょう。



先輩たちが見守ってくれている  
安心感

阿部美穂さん(30代)

現在、2年生として在学中です。

病院のバックアップ体制が整っていることと、すでに本校を卒業した先輩たちの姿を見ていたので、「入学をしない理由が見つからない」というほど、恵まれた環境の中で入学を決意しました。悩んだり、困ったことがあっても、先輩たちが自身の経験を踏まえてアドバイスをくれ、力になってくれます。見守ってもらえる安心感がありますね。

そうして現場でも自信をもって颯爽と活躍する先輩たちの後姿を見ていると、私も国家試験に合格して「教えてもらう立場」から「教える立場」へと進んでいきたいと強く思うのです。

貴重な時間を実りあるものに…

## 実習先のホンキ⑥

**2** 年間の学びの中でも重要な位置を占める「見学実習」。限られた時間の中で、どれだけ多くのことを吸収できるか、そして日々の学習にどう結びつけていくかが問われるカリキュラムである。ここでは、学生に充実した学びを与えてくださった「仙台オープン病院」の実習受け入れに対する体制や考え方を紹介したい。

**高** 度で複雑な医療が求められることが多い急性期医療。その対応には患者それぞれのニーズに即した質の高い看護体制が望まれる。「固定チームナーシング」を取り入れ、なおかつ個々のキャリア開発に力を入れている姿勢が、実習に入った学生たちに大きな気づきや感動を与えている「仙台オープン病院」。地域医療支援病院として、多くの実習生を受け入れている当院の実習に対する考え方、学生に何を学んでほしいと期待しているのかお話を伺った。

**実** 習という“現場”でしか学習できないことを、存分に学んで行ってほしいですね。それに応える環境と人材を準備するのが、私たちの役割だと信じています」と語る遠藤貞子看護部長。続けて「私は、職員それぞれに合ったキャリアアップの支援はもちろんですが、教育担当者たちにも常に新しい感覚を身につけるために指導方法の研修に行くよう勧めています」と病院全体で看護そのものはもとより、指導者の質の向上を求めている姿がうかがえる。こうした『学ぶ姿勢』が日常化している現場で展開される看護は、学生たちにとても刺激的である。「ぜひ実習のときに何かを感じて持って帰ってほしいですね。学生を受け入れる各病棟でさまざまなヒントを与えていたりしながら、気づきを求めています。また、私どもの職員は学習意欲が高いので、その空気を感じ取ってもらえればと思います」とは、実習担当の川名恵子副看護部長。

**最** 後に遠藤看護部長は、「自分を育てる力を失わないことが大切です。看護師になることは、ひとつのステップにすぎません。働きながら学ぶことは大変ですが、あきらめないで自分を育てる努力を続けることが、これから自身が進んでいく医療従事者として求められることがあります。自分で限界を決めず、がんばってほしいですね」と、厳しくも温かいエールを送ってくれた。



(左)遠藤貞子 看護部長 (右)川名恵子 副看護部長

## ～仙台オープン病院～

### 看護師の役割を再確認



佐藤綾子さん  
(宮城県・30代・病院勤務)

つい先日、全領域の実習を終え、ほっとしているところです。いろいろな病院や施設での見学実習は、私にとってすべてが新鮮で、多くの学びを得る機会となりました。中でも特に印象に残っているのは、『成人看護学』と『看護の統合と実践』の受け入れ先だった仙台オープン病院での実習です。

私は本校へ入学後、夜勤のみの勤務を続けています。一人でたくさんの患者さんをみなければならぬため、患者さん一人ひとりと向き合うことができず、ただ目の前の仕事をこなしていくだけの毎日でした。しかし、実習中に参加させていただいたカンファレンスを通して、本来の「看護」の意味を改めて学ぶことができました。患者さんには、それぞれの社会的背景があり、想いがあり、目標があるということ。そして、それらの情報を一番よく理解できるのは、患者さんと関わっている時間が多い看護師であること。患者さんといねいに向き合い、信頼関係を築けているからこそ、患者さんのさまざまな情報を得ることができるので、実習指導者の方の「看護」を目の前で見て実感しました。さらに、情報共有の場であるカンファレンスで、患者さんの情報を伝え、看護師の立場で意見を述べることで、より良い治療方針が決まり、多職種の関わりも生まれてくるのだと思います。日々目標を持って学び続ける姿勢が、医師や他の職種との連携をより密にすることへ繋がっていると感じました。

オープン病院での実習を通して、看護師の役割だけではなく、病院の在り方も再確認することができ、視野が広がったように思います。まずは国家試験に合格し、看護師になることが新しい私のスタート地点です。そして、患者さん一人ひとりの想いを大切にしながら、その後の生活も見据えた「看護」を目指したいと思っています。これからも現状に満足することなく、常に高い志を持ちながら、成長続けていきたいですね。



公益財団法人 仙台市医療センター  
**仙台オープン病院**  
宮城県仙台市宮城野区鶴ヶ谷5丁目22番1

仙台市と仙台市医師会の協力によって設立され、財団法人仙台市医療センターの運営する公設民営型の医師会病院として昭和51年に開設(平成23年4月より、公益法人に移行)。開設当初よりオープンシステムの診療体制をとっており、高度医療機器や病床は共同利用施設として登録医に開放、全国初の「地域医療支援病院」として地域医療連携を展開している。

## 国家試験まであと5ヶ月！

国試対策係 倉林恵子 先生

第103回看護師国家試験の実施日が平成26年2月16日(日)と決まりました。あと5ヶ月です。

### ◆「国家試験出題基準」が改定されました

保健師助産師看護師国家試験出題基準(以下、「出題基準」)平成26年版が、平成25年5月に厚生労働省から発表されました。厚生労働省のホームページでダウンロードできますし、出版社からも出されましたので、ぜひ手元に置いて国家試験対策に役立ててください。

改定の概要は「看護の統合と実践」の出題基準が作成されたことと、実践能力の強化の観点が反映されました。「実践で求められる基礎的な知識や技能を用いた応用力及び判断力を評価できるように改定を行った」とされています。

### 【有意義な臨地実習】

まだ暑さが残る中で、1年生の皆さんは臨地実習を開始し、2年生の皆さんは7月から始まった臨地実習が終盤になりました。臨地実習は、学習が進み、深まる重要な学びの機会です。皆さんの今までの臨床経験を強みにし、「基礎的な知識や技能を用いた応用力及び判断力」を身につけることが国家試験の合格につながります。ぜひ、有意義な実習にしてください。

### ◆国家試験対策講座・模擬試験を活用しましょう

2年生の皆さんへの国家試験対策は、第1回目の「人体の構造と機能」「薬理学」の講座に続き、第2回目の「人体の構造と機能」が行われ、今は第3回目の各領域の担当教員による講座が実施されています。教員の講座の実施にあたっては、皆さんに事前に模擬試験の解答を提出していただきました。ほとんどの方が提出してくれました。その解説も含めた講座内容に



なっています。出席した方は仲間と一緒に学習することでモチベーションが上がっているようです。出席ができない方には、資料を送付しますので活用してください。

また、9月末には第1回の模擬試験が行われます。10月に結果が手元に届いたら自分の実力や苦手分野を知り、早めに学習を強化する必要があります。模擬試験は11月と1月とあと2回あります。必ず受験して自分の実力を確認し、結果を学習に反映させていきましょう。

国家試験対策については、年度初めにお知らせした項目にいくつか対策を追加しましたので(追ってお知らせします)、各自必要な講座等を判断して学習を補ってください。

### ◆必修問題は、ていねいに学習を

必修問題対策については、今年度から通信による添削指導に変更しました。6月末に2年生に実施し、8月に1年生に実施しました。ほとんどの方が提出してくれました。平均得点率は85%でした。10月に第2回目を送付する予定です。満点に近づけていきましょう。必修問題はその年毎に大きく変化をするという問題ではありません。過去の出題頻度の高い問題を出題していますので、解説等で周辺をていねいに学習してください。必修問題の得点が不足で不合格になる人がいます。

### ◆1年生の皆さんへ

1年生の皆さんには、課題にしっかり取り組む中で何が大事なのかがわかってきてていると思います。特に「人体の構造と機能」は苦手と言つてはいられませんので、わかることを楽しみながら1年生のうちに力をつけてください。

皆さん、することがいっぱいありますので、いつまでに何をするか、計画を立てて進めましょう！

毎日コツコツと！

### 何でも質問箱

勉強の進め方や国試対策のコツ

**Question** 看護師2年課程(通信制)の実習はどうして見学実習なのでしょうか？

### Answer

「保健師助産師看護師学校養成所指定規則(省令)」「保健師助産師看護師養成所の指定申請に関する指導要領」「看護師養成所の運営に関する手引き」によると、「2年課程(通信制)の臨地実習は、紙上事例演習、病院見学実習及び面接授業で構成され、病院見学実習は、学生自身が業務に従事していた経験を踏まえて病院の看護提供の在り方の実際



を見学する事により、自らの看護実践に関する考察を深めると規定されています。つまり、「看護の業務に10年以上従事していた」「現在も従事している」自分が「学習した看護提供に関する知識」を踏まえ「看護提供の在り方の実際」を見学する事により、自らの看護実践に関する考察を深めるためなのです。

# Pick Up Voice

卒業生  
インタビュー

## たった2年! つらさは必ず身になる

2011年入学

佐藤真也 さん（宮城県・40代・施設勤務）



入学をきっかけに私は生まれて初めてスケジュール帳を購入しました。それまでスケジュール帳を使つたことがなかったのですが、提出物の締切、面接授業の日程、実習予定など学校のことが盛りだくさんのうえ、家庭や職場の予定も一度に管理するためには必需品でした。でも、こうして一元的に管理できたので、単位も取りこぼすことなく2年で卒業できたのだと思います。予定が見えているので家族や職場との調整もしやすく、みんなが理解して協力してくれたことが心強かったです。みんなのおかげで、今の自分があるのだと思います。

学生時代の思い出と言えば、やはり紙上事例の提出ですね。教科書や参考書を部屋中に広げて、自分が納得するまで考えて解答を書き込んでいました。そしてやっとの思いで提出した解答用紙に先生から赤文字の添削が戻ってきたとき、新しい気づきや追加で学ぶ

ことの楽しさを痛感。ときどき褒めていただく言葉も書いてあり、嬉しくて何度も読み返しました。この往復のやりとりが、確実に私の力になったのだと思います。

この春から看護師として心新たに勤務していますが、日々、根拠をもって看護や援助するように意識付けられたような気がします。また、介護職の同僚に医療のことを知つてもらう勉強会を開催することもあり、学んだことが現場で生きていると実感しています。

今、振り返ってみると2年間の学生生活はとても貴重な時間でした。「たった2年」なのです。もちろん久しぶりの学びの時間は、とても大変でした。でも、このつらさは必ず身になります。「つらい、つらい」と思うだけでなく、その中に仲間や先生との楽しみの時間を見つけながら、最後には笑えるようにがんばってほしいですね。



## 生涯看護師の夢に向かって

2013年入学

遠藤洋子 さん（福島県・50代・病院勤務）

准看護師として長年勤めてきました。でも、いつも心の中には「最後はきちんとした資格を取つて人生をやり遂げたい」という思いがあったのです。自分が病気を患つたり、実母を亡くしたり、震災があつたり…ここ数年の厳しい境遇が、看護師にチャレンジする決意に結びつきました。

入学して半年近くになりますが、今は学ぶことを楽しんでいます。もちろん、大変なことも多いのですが、改めて基本から学ぶ看護の奥の深さを実感。紙上事例や試験で間違つたところを確認することが、大きな学びにつながるということも分かってきました。

職場に同級生がいるので、面接授業のときには一緒にバスで通っています。いろいろな話をして、励まされたり、刺激をもらったり。この往復4時間の通学も、大切なひとときです。私の場合、職場も家族もこのチャレンジを応援して協力してくれている

ので、とても恵まれた環境にいますね。周りに支えてもらっているので、安心して気持ちを勉強に向けることができます。

そして、勉強は工夫次第だと思います。仕事や家事が済んで机に向かうのは、大抵夜の9時は過ぎてしまいます。でも、自分がどうするかによって、学びの深さは変わるとと思うので、生活の中で気持ちを上手にリセットしながら向き合っていきたいです。「国家試験合格」という目標があるから、がんばる力が湧いてきます。自分に負けることなく前進したいですね。

看護師になつたら、年齢を問わず自分ができるまで続けていくことが今の私の夢です。そして年齢を重ねながらいきいきと生きている先輩たちを見つめているので、私もその後姿を追いかけ、生涯看護師としてがんばっていきたいと思います。

## 学校からの お知らせ掲示板

## スケジュール

schedule

### ● 第103回看護師国家試験の施行日が決定しました。

厚生労働省からの8月1日付文書によると試験日は

平成26年 2月 16日(日) と決定しました。

今後は卒業要件である科目履修と国家試験対策に向けて、これまで以上に学習時間絶対確保と内容理解が重要になります。

1つ1つ確実に取り組んでください。

併せて、国家試験受験手続について間違いなく進める事が重要課題です。

### 『履修登録生』制度活用のお勧め

本校では、卒業生を対象に国家試験受験に向けた最大限の支援を行うため「履修登録生」制度があります。

「履修登録生」に登録すると、質問対応や国家試験対策講座の受講などさまざまな学習サポートを受けることができます。

国家試験に向けた勉強は「全て自己学習」とか「仕事は休まない」体制では合格が難しい事から設けられた制度です。

今年度必ず合格するために、活用する事をお勧めします。

### 放送大学のwebシステムを活用しましょう！

#### 看護師国家試験学習支援ツール

放送大学の看護師国家試験学習支援ツール教材は、インターネット公開されており、放送大学在籍学生は活用することができます。過去問題を解き、さらに自発的・発展的に学ぶための契機として活用してください。



東北福祉看護学校「学校通信」*Try! up!* vol.11(2013年9月20日発行)

学校法人 梅檀学園

東北福祉看護学校

TOHOKU FUKUSHI NURSING SCHOOL

1年生【学籍番号が“13”で始まる学生】

#### 教育課程

##### ①「基礎看護学」見学実習後面接授業

場所: 1日目/国見キャンパス  
2日目/ステーションキャンパス  
1回目: 9月29日(日)・30日(月)  
2回目: 10月 6日(日)・ 7日(月)  
3回目: 10月14日(月・祝)・15日(火)

##### ②「精神看護学」紙上事例1提出期限

10月 1日(火)必着

##### ③「精神看護学」見学実習前面接授業

1回目: 11月 5日(火) 2回目: 11月 8日(金)  
3回目: 11月10日(日) (各日10:30~)

##### ④実習オリエンテーション

日程: 11月 9日(土) 10:00~16:30頃  
会場: ステーションキャンパス300教室

##### ⑤後期レポート課題 提出期限

「小児看護方法」「母性看護方法」「在宅看護方法論」「看護管理」「災害看護」  
10月 7日(月)~10月24日(木)必着

2年生【学籍番号が“13以外”で始まる学生】

#### 教育課程

##### ①見学実習後面接授業(場所:ステーションキャンパス)

###### ● 小児看護学

1回目: 9月20日(金)・21日(土)  
2回目: 10月11日(金)・12日(土)  
3回目: 11月25日(月)・26日(火)

###### ● 在宅看護論

1回目: 9月25日(水)・26日(木)  
2回目: 10月29日(火)・30日(水)  
3回目: 11月22日(金)・23日(土・祝)

###### ● 母性看護学

1回目: 9月27日(金)・28日(土)  
2回目: 10月17日(木)・18日(金)  
3回目: 11月18日(月)・19日(火)

###### ● 老年看護学

1回目: 10月 1日(火)・ 2日(水)  
2回目: 10月20日(日)・21日(月)  
3回目: 11月11日(月)・12日(火)

###### ● 成人看護学

1回目: 10月 3日(木)・ 4日(金)  
2回目: 10月25日(金)・26日(土)  
3回目: 11月13日(水)・14日(木)

###### ● 看護の統合と実践

1回目: 10月 8日(火)・ 9日(水)  
2回目: 10月27日(日)・28日(月)  
3回目: 11月27日(水)・28日(木)

#### 国家試験対策

##### ①一斉模擬試験(全員受験)／国家試験受験手続き

日程: 11月 2日(土) 9:00~17:00  
会場: ステーションキャンパス300教室

##### ②国家試験対策講座

12月10日(火)・11日(水)・12日(木)  
12月17日(火)・18日(水)・19日(木)

『*Try! up!*』は、看護師国家試験合格を目指す皆さんを応援します。  
「上を目指す」という思いを込めて学校通信のタイトルとしました。

〒981-8523 仙台市青葉区国見1丁目19番1号

TEL ● 022-727-2422 FAX ● 022-727-2423

E-mail ● [tfns\\_info@tfu-ac.net](mailto:tfns_info@tfu-ac.net) URL ● <http://www.tfu-ac.net/tfns/>